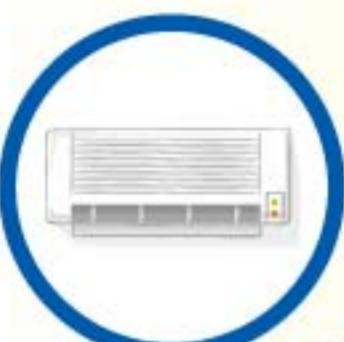


～6月は環境月間です～

2014年4月にドイツで行われたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）第3作業部会の報告によると、このまま現状以上の温暖化対策を何も行わないでいくと、CO₂排出量は減少に向かわず2100年には世界の平均気温が約4度も上がり、極端な気象により私たちの生活に深刻な影響が出る可能性が高いことが報告されました。これらを少しでも抑え、未来に繋ぐため、私たちが身近な省エネにコツコツと取り組むことが大切です。

暮らしのコツで省エネをしましょう！

エアコン



室外機は直射日光を避け、風通しの良い日陰に置きましょう。室外機を囲って空気が上手く流れないと冷房効果は約17%下がる場合があります。

冷房時の室温は**28°C**を目安にする

☆冷房時は、扇風機を使って空気を循環させると均等に部屋が涼しくなります。

(月電気8.4kWh削減)
月210円の節約！

テレビ・パソコン



明るさを調節する前に画面の掃除をしましょう。静電気でつくほこりがテレビやパソコンの画面を暗くします。週に一度、画面の拭き掃除をすると画面が明るくなります。

テレビは、省エネモードや画面を明るすぎないように設定する

(月電気2.3kWh削減)
月60円の節約！

冷蔵庫



冷蔵庫の中を整理整頓しましょう。使うものをまとめておく等の工夫で扉を開ける時間を短くできます。また、冷蔵庫は気温の高いところに置くと余分に電力を消費するため、なるべくレンジや給湯器の近くや日のあたる場所には設置しないようにしましょう。

冷蔵庫の設定温度を
夏は「中」にする

(月電気5.1kWh削減)
月130円の節約！

洗濯機



洗濯物にはお風呂の残り湯を使うほか、汚れ具合に応じてコースを使い分けましょう。軽い汚れならスピードコースでも十分きれいになります。また、洗濯乾燥機がある場合は、フィルターをこまめに掃除すると効果的です。フィルターがつまると、運転時間が長くなったり、乾く早さが遅くなります。

容量の80%程度を目安に
まとめて洗濯する

(月電気0.5kWh削減)
月10円の節約！
(月水道1.4m³削減)
月340円の節約！

また、ゴーヤなどつる性の植物を育てて緑のカーテンを作ったり、夏が来る前にエアコンのフィルタを掃除しましょう！



食生活でエコしていますか？

食べ物を無駄なく使う、エネルギーと水を大切にする、ごみを減らす。
これらを基本に今の暮らし方を見直しましょう。

買い物で

- 食材は必要な分だけ買う
- マイバッグを持参する
- 旬の食材を購入する

料理で

- 食材を無駄にしない
- 火加減を調節する

片付けで

- 食器の汚れを古布などで拭き取ってから洗う
- 生ごみは水気をよく切ってから捨てる

日本の食糧廃棄量は年間1700万トンです。そのうち、まだ食べられるものは約500~800万トンにものぼります。これは、世界全体の食料援助量の約2倍の数値です。買いすぎ、作りすぎを控え、食べ残しをしないよう普段の食生活を見直しましょう。

出典：
平成26年1月 東京都「家庭の省エネハンドブック」
クール・ネット東京「もう一度見直していましょう 電気とガスの使い方」
平成25年9月 農林水産省「食品ロス削減に向けて」

